

「バイオジャパン 2011」 BaNZal インタラクティブセミナーのお知らせ

一般財団法人バイオインダストリー協会のご厚意により、日本発のバイオベンチャーを起業したい方、それを支援したい方を対象に、以下のセミナーを開催します。

【セミナー概要】

タイトル: **現場からの基調講演: Biotech リーダーによる成長戦略**

日時: 10月5日(水) 10:00~11:30

場所: パシフィコ横浜 BioJapan F201

モジュレータ: BaNZal (Bio active Networking with Zeal and Inspirer)

形式: パネリストとフロア(セミナー参加者)とのインタラクティブセミナー

モデレーター: JITSUBO(株) 事業開発部 部長 河野悠介

パネリスト: Acucela, Inc. CEO 窪田良

(株)ネオ・モルガン研究所 代表取締役 藤田朋宏

(株)リバネス 代表取締役 COO 高橋修一郎

セミナー対象者: 研究者、学生、起業家志望者、Biotech で働くイメージを高めたい方、産学連携担当者、起業支援者

【セミナーの趣旨】

Bio Japan2010 において、現場からの「バイオ産業新生」のための総括と戦略と題してパネルディスカッションを行いました。日本における過去10年の総括の中で多様な議論が展開されましたが、特にこの先10年の成長戦略についてより具体的な議論を深めて欲しいという意見が多く寄せられました。そこで本年は、特に反響の大きかった「ベンチャー企業事業戦略」にフォーカスを当てたセミナーを企画し、現在Biotech企業で活躍しているリーダーを日米からお招きしました。

Biotech 企業は、先端研究成果の事業化エンジンとして大きな役割を担い、日本においてもこれまで数々のチャレンジが行われてきました。昨今の厳しい事業環境下においても着実に成長を遂げている企業も存在する一方で、途中で息絶えていった企業も多く存在します。この違いはどこにあるのでしょうか？ 革新的な技術や研究成果を実用レベル、つまり「使える」状態まで引き上げるプロセスへの取り組みに一つの答えがあるようです。具体的には、事業モデルの選定と資金調達 知的財産戦略が大きな鍵であり、今回のテーマに相応しいと考えました。

これから研究成果、技術を事業化に結びつけようと考えている方々にとって教科書に載っていない知恵に触れる事のできるチャンスです。現場のリーダーから立場・環境を超えた普遍的なヒントを得られると信じています。

【BaNZal について】 <http://envirome.com/wp/banzai/>

バイオベンチャーに関係する多様な背景を有するプロフェッショナル(患者、起業家、官庁、大学、弁護士、会計士、弁理士、医師、薬剤師、VC、商社、コンサルタント、コミュニケーションエージェント、ジャーナリスト、証券取引所、証券会社、製薬企業)から BaNZal のメンバーは構成されます。「日本発のシーズを世界の患者に届けること」を最終ゴールに、自律、自助、利他を掲げ運営しています。現場からの多様な視点で、日本のバイオ産業のエコサイクルを全体最適化、拡大化できるように考え、その結果を自分の持ち場(仕事)に活かすことがゴールに繋がるとおもっています。

【参加申込方法】 会場に空きがあれば当日参加も可能ですが、確実な事前登録をお勧めします

1. まずバイオジャパン 2011 への「展示会事前登録」が必要です。

https://www.biojapan2011.com/user/user_login.php

新規登録をしますとIDが発行されます。(パスワードは登録時に自分で設定します)

2. IDとパスワードを使って、展示会事前登録ログイン画面からログインします。

3. 「セミナー選択画面へ」をクリックし、セミナー表が表示されたら、10月5日 10:00 - 11:30の「A-1」というセミナーを探し、チェックボックスにチェックを入れます。青色の「申し込む」ボタンを押せば申込手続きは完了です。

4. 最後に「展示会入場券 印刷」ボタンをクリックして、「展示会入場券 / セミナー受講票」をプリントアウトし、当日会場にご持参下さい。